

常翔歴史館
第2回企画展

学園ラグビーの軌跡をたどって

ー スポーツを通じて育む人間力 ー



summer camp at Sugadaira

淀川のほとり、戦前の関西工学校で産声を上げた学園ラグビー。先人の熱い血潮のDNAは、大阪工大高、常翔学園中高、常翔啓光学園中高、大阪工大、そして摂南大へと継承され、ラグビーの聖地花園でも多くのドラマが生まれました。“One for All, All for One” 今日もひたむきに楕円球を追いつけるフィフティーン。80年の歴史を刻んできた学園ラグビーの軌跡をたどり、常翔歴史館でよみがえる彼らの「情熱」と「挫折」と「栄光」に彩られた青春の日々をご覧ください。

会 期 2016年 **7月1日（金）→7月31日（日）** <会期中は無休>

会 場 常翔歴史館 1F 常設展示室（入館無料）
開館時間 11:00-17:00

主 催 学校法人常翔学園 常翔歴史館

後 援 大阪市教育局、寝屋川市教育局、枚方市教育局、
関西ラグビーフットボール協会、大阪ラグビーフットボール協会、
毎日放送、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞大阪本社、スポーツニッポン新聞社（順不同）

特別講演会 7月30日（土）13:30-15:10（開場 13:00）**常翔学園 OITホール**（事前申込制・先着順）
「常翔学園と日本のラグビー、その将来」

講演 元木 由記雄氏（工大高OB、元ラグビー日本代表、京都産大ラグビー部ヘッドコーチ）
司会 村上 晃一氏（ラグビージャーナリスト）

…… 詳しくは裏面をご覧ください

お問合せ先：常翔歴史館（〒535-8585 大阪市旭区大宮 5-16-1） 電話 06-6955-7762/FAX 06-6955-7761
ホームページ <http://www.josho.ac.jp/ayumi/> 電子メール Rekishikan@josho.ac.jp

【アクセス】地下鉄谷町線・今里筋線「太子橋今市駅」徒歩約12分、大阪市バス 10・34 系統「大宮小学校前」すぐ

（※ 常翔歴史館には駐車場がありませんので、公共交通機関でお越し下さい。）

第2回企画展 特別講演会

2016年7月30日（土）13:30-15:10 常翔学園OITホール
（事前申込制・先着順、参加費無料）



常翔学園と日本のラグビー、その将来

募集人数
500名

講師紹介

司会・進行役紹介



元木 由記雄 氏

京都産業大学ラグビー部
ヘッドコーチ

1971年生まれ。東大阪市立英田中学でラグビーを始める。大阪工大高校に進学し、1989年全国大会優勝。1990年明治大学入学。4年間で3度の大学日本一を経験。4年では主将を務める。ポジションはCTB。1994年に神戸製鋼入社。社会人大会で4度の優勝。2003年スタートのトップリーグでは初代王者、MVP獲得。日本代表として4回のワールドカップ出場。キャップ数79。2010年現役引退。2019ラグビーワールドカップ日本大会アンバサダーも務める。



村上 晃一 氏

ラグビージャーナリスト

1965年生まれ。京都府立鴨沂高校卒業、大阪体育大学卒業。現役時代のポジションはCTB/FB。1987年ベースボールマガジン社入社、ラグビーマガジン編集部に勤務、後に同誌編集長を務める。1998年からフリーランスの編集者・記者として活躍。J SPORTSではラグビー解説を担当。過去5回のワールドカップでは、現地でコメンテーターを務めた。

橋爪 利明 氏（工大高OB、工大大ラグビー部監督）
南 英雄 氏（工大高OB、常翔高ラグビー部コーチ）
川村 圭希 氏（啓光高OB、常翔啓光高ラグビー部監督）

パネラー

河瀬 泰治 氏（工大高OB、摂南大ラグビー部監督）
杉本 誠二郎 氏（啓光高OB、常翔啓光高ラグビー部部長）

常翔学園設置校からは数多くの名ラガーが生まれました。元木 由記雄 氏はそのお一人であり、大阪工大高校では 荒川 博司 部長・野上 友一 監督の指導のもと「日本代表を背負って立つ逸材」として当時から注目され、2年連続高校日本代表入りを果たされました。また、第68回全国高校ラグビー大会では、1989年1月7日朝に昭和天皇が崩御されたため、同日午後開催予定の決勝戦が中止となり、茗溪学園高校との両校優勝を経験されました。明治大学、神戸製鋼でもセンター（CTB）で活躍され、日本代表キャップ数79は、後に 小野澤 宏時 選手に更新されるまで最多記録でした。人呼んで「ミスターラグビー」。「相手の骨が軋むタックル」と言われたファイターとして、唯一ワールドカップ4大会連続出場を果たされました。その 元木 由記雄 氏をお迎えして、常翔学園と日本のラグビーについて熱く語っていただきます。また第2部では、著名なラグビージャーナリストである 村上 晃一 氏に進行役を務めていただき、元木氏と常翔学園設置校ラグビー部関係者とのパネルトークをお楽しみいただきます。

FAX でのお申し込み

本紙下欄に必要事項をご記入の上、そのまま送信して下さい。

FAX送信先：常翔歴史館事務室 06-6955-7761

電子メール でのお申し込み

標題を「特別講演会参加」として、①氏名、②連絡先住所、③電話番号、④参加人数とその方々の氏名 をご記入下さい。

電子メール Rekishikan@josho.ac.jp（QRコード↓）



- ❖ 申し込み1件につき5名様まで受け付けます。
- ❖ お預かりした個人情報、今後の常翔歴史館企画展・特別講演会のご案内の参考にさせていただく以外の目的で使用することはありません。
- ❖ 先着順で募集人数に到達次第、受付を終了いたします。特別講演会への参加可否のご連絡は、代表申込者宛に電子メールあるいはFAXでお送りする参加証をもって代えさせていただきます。

FAX送信用 記入欄↓

代表申込者 フリガナ 氏 名	参加 希望者数	代表申込者含めて 名
		(ここには4名まで)
ご住所	参加希望者 氏 名	
電話番号	FAX番号	

OITホール・常翔歴史館マップ

